

第 68 回全日本カッター競技大会開催概要

令和 6 年 3 月 1 日
大会実行委員会

日 時： 令和 6 年 6 月 2 日（日）（雨天決行）
場 所： 水産大学校 吉見沖海上（山口県下関市）
主 催： 全日本カッター連盟
主管校： 水産大学校、長崎大学
協力校： 鹿児島大学、九州看護福祉大学

行事日程

1. 公開練習（調整中）

日 時 令和 6 年 5 月〇日（〇）～ 令和 6 年 6 月 1 日（土）
場 所 水産大学校 吉見沖海上（山口県下関市）

2. 主将会議

日 時 令和 6 年 6 月 1 日（土） 午後
場 所 水産大学校
出席者 各校主将・主務・艇指揮・艇長
議 事 審判規則確認・レース抽選・予算・その他

3. 連盟会議

日 時 令和 6 年 6 月 2 日（日） 閉会式終了後
場 所 水産大学校
出席者 各大学顧問・主将・主務
議 事 大会反省・次回主管校・その他

競技方法

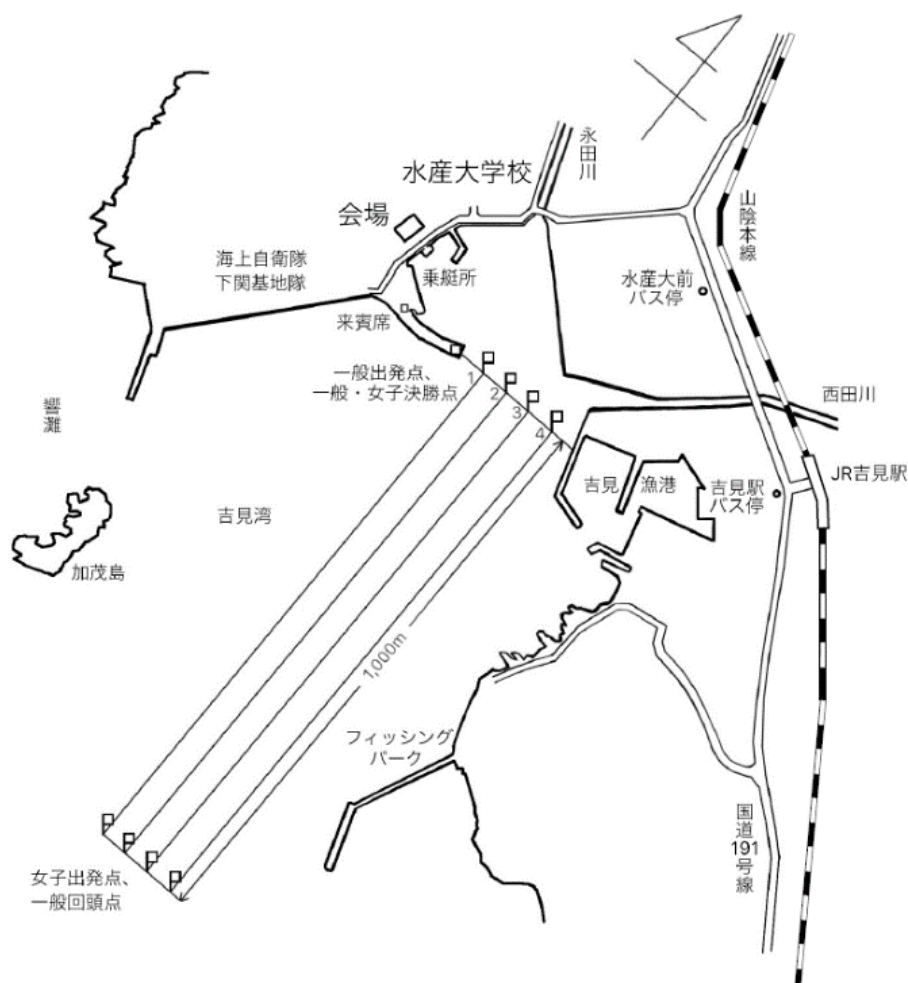
一般 海上 1,000m 折り返し（左回頭）2,000m とする。
トグルは使用しない。
女子 海上 1,000m 片道（回頭なし）とする。
トグルは使用しない。

使用艇・オール

一般 FRP 製 9m カッター 4 隻
（うち 1 隻に船外機取り付け用のブラケットが設置されているが艇差は無い。）
FRP 製オール
スレ材（ゴムチューブ）
予備オールに布製スレ材またはクレモナ材によるキセ巻きを含むことがある。
潤滑剤：白色ワセリン（大会準備）

女子 FRP製6mカッター3隻または4隻
(Type S:3隻、従来型:1隻)
チーム数によって使用艇数を判断するが、Type S艇から優先して使用する。
アピトン製オール
スレ材(レザー)
予備オールにFRP製オールを含むことがある。
潤滑剤:なし、レザーを海水につける行為は認めない。

レース海面



山口県下関市吉見湾におけるコース取り

その他

レース参加事前調査を行います。返信期日は令和6年3月15日(金)とします。本連絡および今後の事務手続き・大会開催までの流れを参加校に向け別途周知しますので、ご確認ください。

問い合わせ先

第 68 回全日本カッター競技大会実行委員会

事務局：水産大学校カッター部

68ajcutter.info 全日本 gmail.com

(送信時は、全日本を@に書き換えてください。)

(参加校向けの連絡方法は別途周知します。)